

正くんは、六角形の内角の和を次のように求めました。

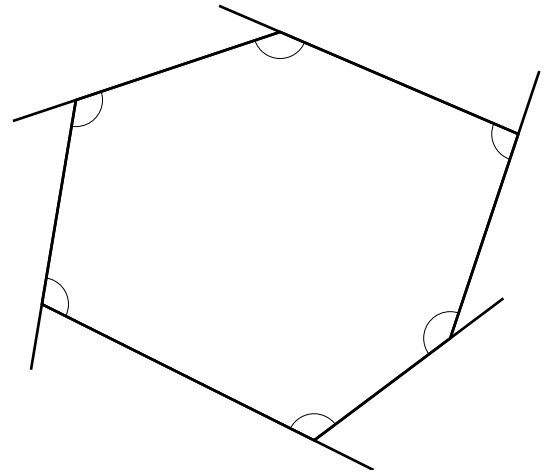
1つ内角とその隣の外角の和は 180° である。それが6つあるから $180^\circ \times 6 = 1080^\circ$ それから、外角の和 360° を引けばよいので、 $1080^\circ - 360^\circ = 720^\circ$

勝くんは、正くんとは別の考え方で、六角形の内角の和を求めました。

六角形の1つの頂点から対角線を引くと三角形が4つできる。1つの三角形の内角の和は 180° なので、 $180^\circ \times 4 = 720^\circ$

明くんは、上の2人の考え方以外の方法で六角形の内角の和が 720° になることを示した。その方法は、六角形をいくつかの三角形だけに分けて、六角形の内角の和が 720° になるものであった。その方法を図を用いて示しなさい。

正くんの考え



勝くんの考え

